



SDK-AcapLib2 インストールガイド

【本マニュアルの扱い】

1. 本製品は、関連知識を有する専門家の方が使用することを前提に製造された製品です。本製品を使用される前には必ず本ユーザーズ・マニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。
2. 本ユーザーズ・マニュアルは、いつでも確認できるように保管してください。また、いつでも正しい操作を行えるよう、読み返してください。
3. 本ユーザーズ・マニュアルの内容に関しては将来予告なしに変更されることがあります。また、弊社ホームページからダウンロードされるなどによって、最新の版の入手を心掛けてください。
4. 本ユーザーズ・マニュアルの内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
5. 本ユーザーズ・マニュアルで使用されている会社名、製品名は各社の商標あるいは登録商標です。
6. 本ユーザーズ・マニュアルの内容について万全を期して製作しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきのことがございましたら、お買い求めの販売店までご連絡いただけるよう、お願いいたします。
7. 運用した結果の影響に関しては、6. 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

【輸出に際して】

1. 本製品を日本国外で使用される場合、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポートは行っておりませんので、ご注意をお願いいたします。

目次

目次.....	3
1. はじめに.....	4
1-1 関連資料.....	4
1-2 アイコン表記について.....	4
2. 動作環境.....	5
3. 各ソフトウェアのインストール.....	5
3-1 インストールの前に.....	5
3-2 SDK-AcapLib2 のインストール.....	6
3-3 Registration Tool (製品登録).....	12
3-4 仮想 COM ドライバのインストール (仮想 COM ツール).....	14
3-5 ファームウェアの更新/ソフトウェアスイッチ変更.....	14
4. 各ソフトウェアのアンインストール.....	15
4-1 仮想 COM ドライバのアンインストール.....	15
4-2 SDK-AcapLib2 のアンインストール.....	15
4-2-1 SDK-AcapLib2 Ver. 6.6.0 以前のアンインストール手順.....	16
4-2-2 SDK-AcapLib2 Ver. 6.7.0 以降のアンインストール手順.....	18
5. トラブルが発生した場合は.....	21
5-1 トラブルが発生した場合の確認事項.....	21
5-2 SDK-AcapLib2 の再インストールについて.....	21
改訂履歴.....	24
お問い合わせ.....	25

1. はじめに

この度は、SDK-AcapLib2 をご購入頂きまして誠にありがとうございます。
本書は、SDK-AcapLib2 のインストール方法等について説明しています。

1-1 関連資料




本書に関連する資料は以下の通りです。

- ・ Windows7 Sleep mode Technical document (OM15021*)
- ・ Windows10 Sleep mode Technical document (OM15141*)

上記以外に、ご使用になられているボードのマニュアルも合わせて参照ください。

1-2 アイコン表記について

このマニュアルでは、プログラミングのヒントやハードウェアを安全にお使いいただくために、以下のアイコン表記を使用しています。

アイコン	意味
	特に注意すべき点を説明します。
	ヒントになる点を説明します。
	注意しなければならない点を説明します。

2. 動作環境

SDK-AcapLib2 の動作環境を以下に示します。

OS	Microsoft Windows 7 (32bit/64bit) Microsoft Windows 10 (32bit/64bit)
対象ボード	APX-3302 シリーズ、APX-3323 シリーズ、APX-3324A、APX-3326A、ASI-1424、ASI-1426 APX-3312、APX-3313、APX-3318、APX-3311 APX-3634、APX-3636A、APX-3664、APX-3664G3、APX-3661 APX-3800、APX-3841



3. 各ソフトウェアのインストール

各ソフトウェアをインストールする際の操作及び注意事項を説明します。

3-1 インストールの前に

各ソフトウェアのインストールを行う前に、以下の項目をご確認ください。

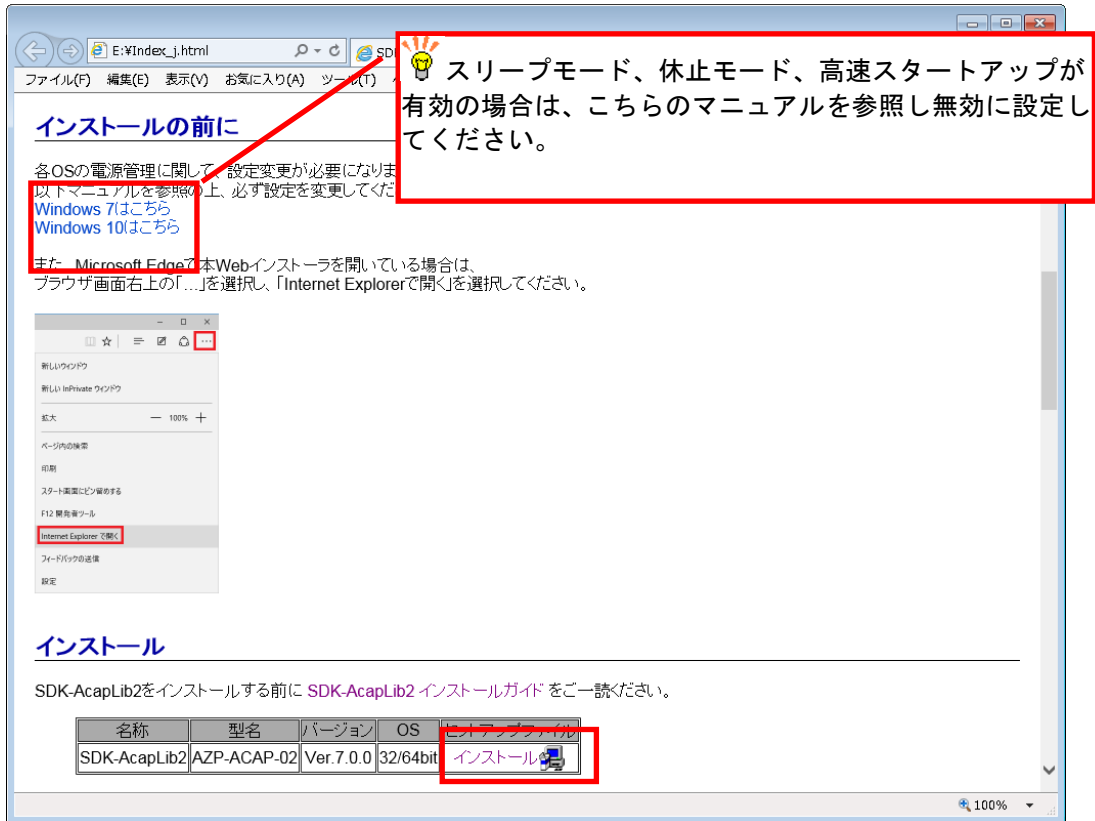
1. BIOS 設定項目に「Detect Non-Compliance Device」が存在した場合、有効に設定してください。
2. BIOS 設定項目に CPU の省電力に関する設定項目 (C-State 等) が存在した場合、無効に設定してください。
3. BIOS 及びチップセット等のドライバは最新のものをご使用ください。
4. 管理者権限を持つアカウントにてログインを行ってください。
5. 32bitOS での 3G オプションは非対応です。有効に設定されている場合は無効にしてください。
6. UAC が有効の場合は、無効に設定してください。
7. **スリープモード、休止モード、高速スタートアップは非対応となっております。無効に設定してください。**
8. **古いバージョンの SDK-AcapLib2 が PC にインストールされている場合、必ず先にアンインストールを行ってください。**

	上記項目の 7、8 は必ずご確認ください。
	各 OS のスリープモード、休止モード、高速スタートアップの設定変更方法については「 1-1 関連資料 」を参照してください。

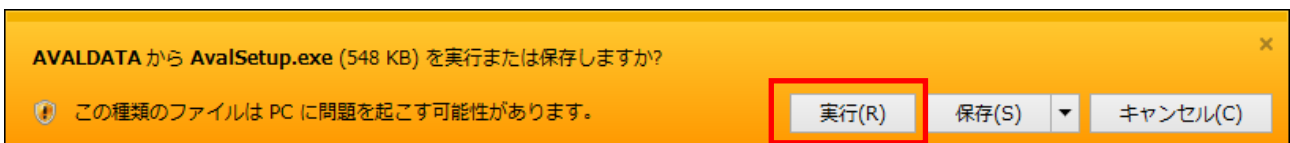
3-2 SDK-AcapLib2 のインストール

SDK-AcapLib2 のインストール手順を説明します。

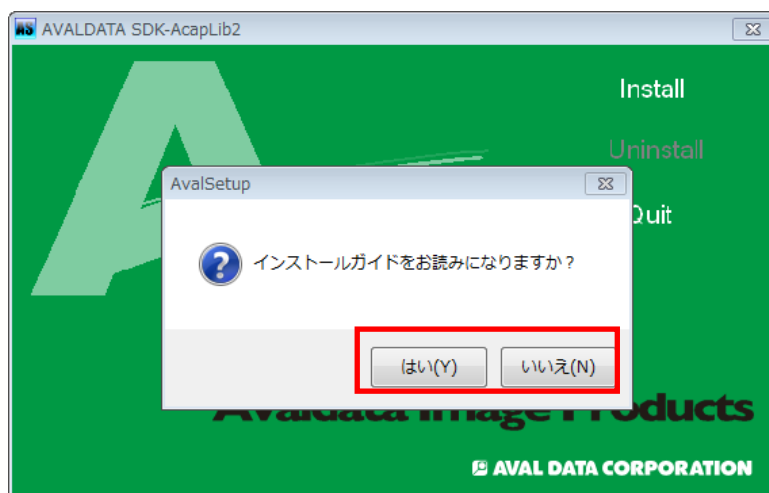
1. CD-ROM 内の Index_j.html を開き、「インストール」を選択します。



2. 以下メッセージが表示されますが、「実行」を選択してください。

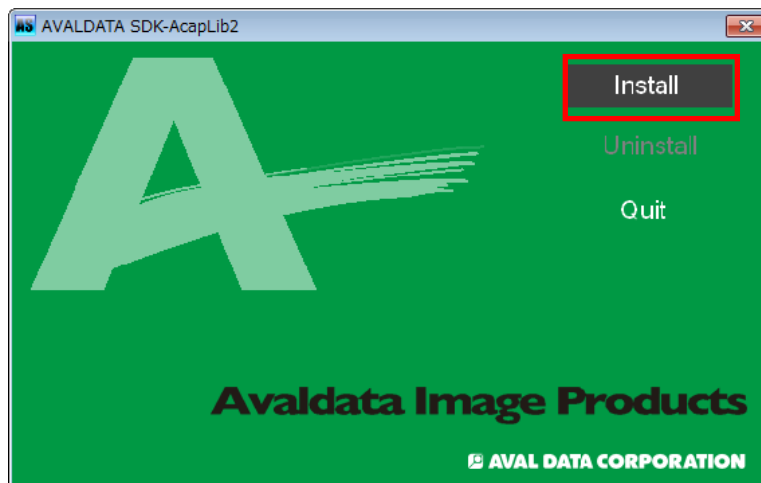


3. インストールガイド(本マニュアル)を読む場合は、「はい」を選択します。読まずにインストールを続ける場合は「いいえ」を選択しメッセージダイアログを閉じます。

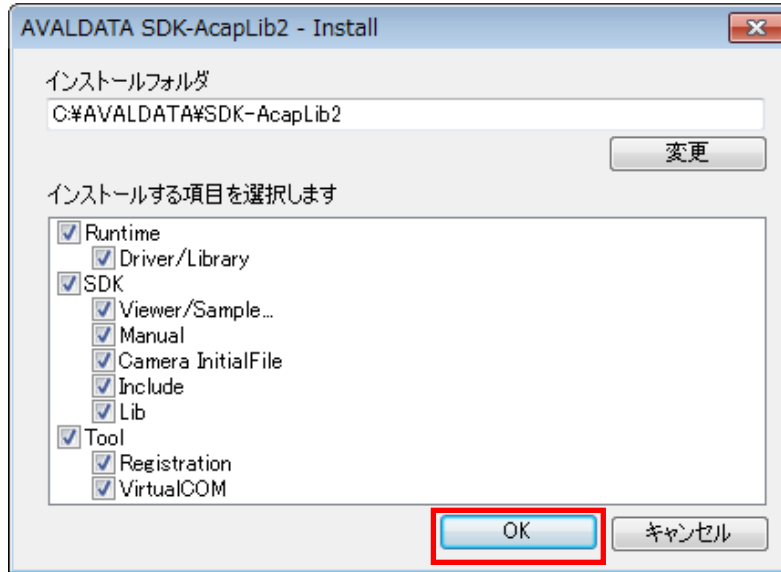


Acrobat Reader など PDF リーダーがインストールされていない場合は本マニュアルを開くことができません。

4. 「Install」を選択してください。

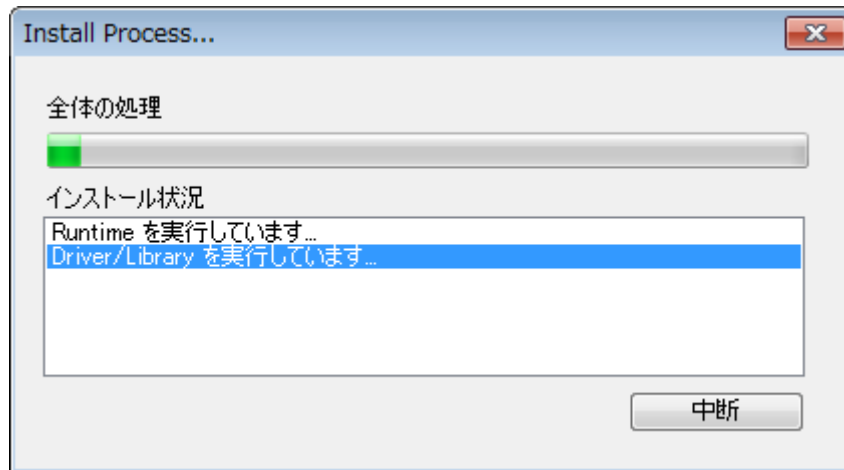


5. インストールを行うコンポーネントを選択して「OK」を選択します。
※特別な理由が無い限りこのまま OK を選択してください。



インストールフォルダを変更する場合、「変更」を選択して任意の場所に変更します。

6. インストールが始まります。

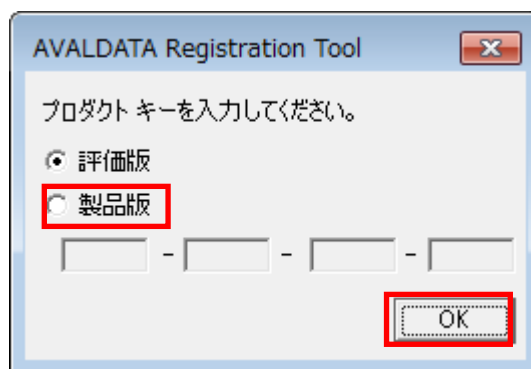


7. インストール中にセキュリティの警告が表示された場合、「インストール」を選択します。

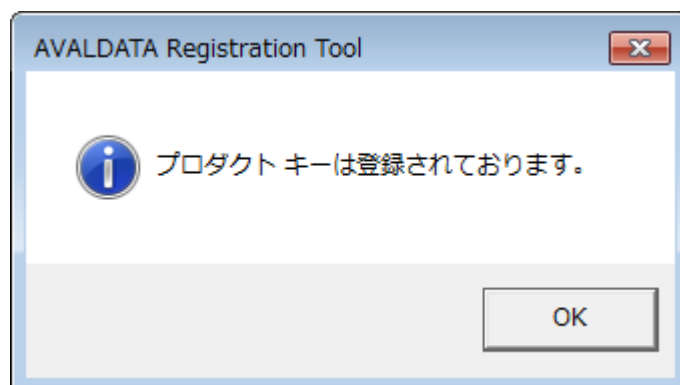


セキュリティの警告は複数回表示されます。

8. 5のインストール選択で、「Registration」にチェックが付いている場合は、以下の「AVALDATA Registration Tool」が起動します。プロダクトキーをお持ちの場合は、「製品版」を選択後、プロダクトキーを入力して「OK」を選択します。

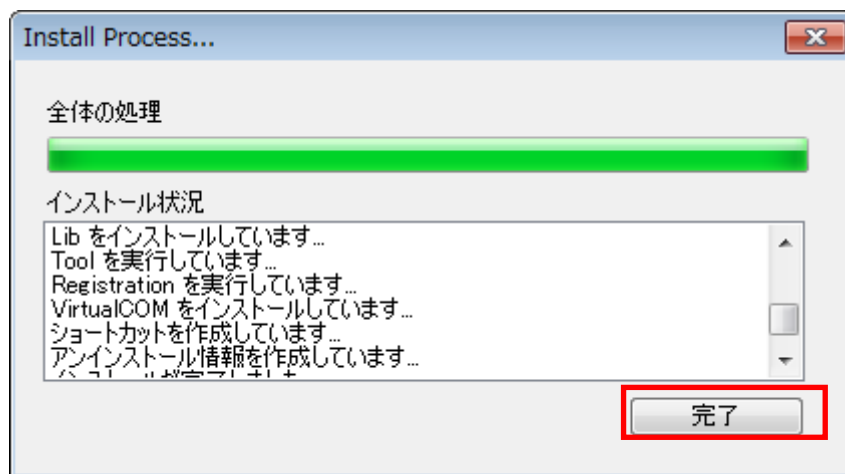


Registration Tool の詳細は「[3-3.Registration Tool \(製品登録\)](#)」を参照してください。

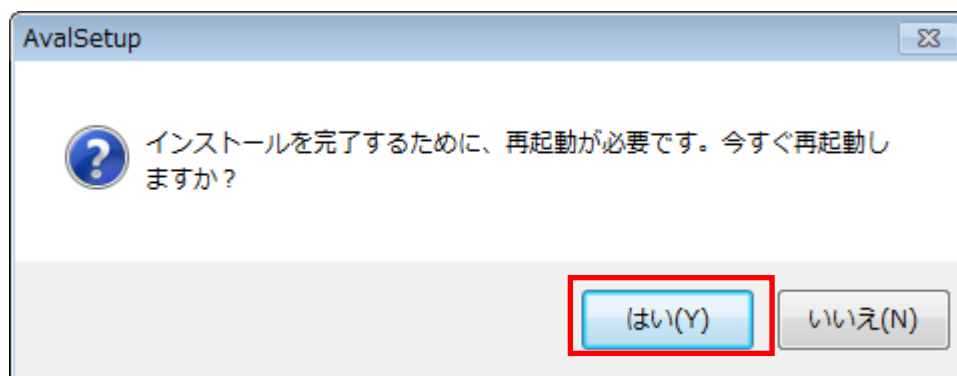


既に製品登録が行われている場合は、上記ダイアログが表示されます。

9. 全てのインストールが完了したら、「完了」を選択します。

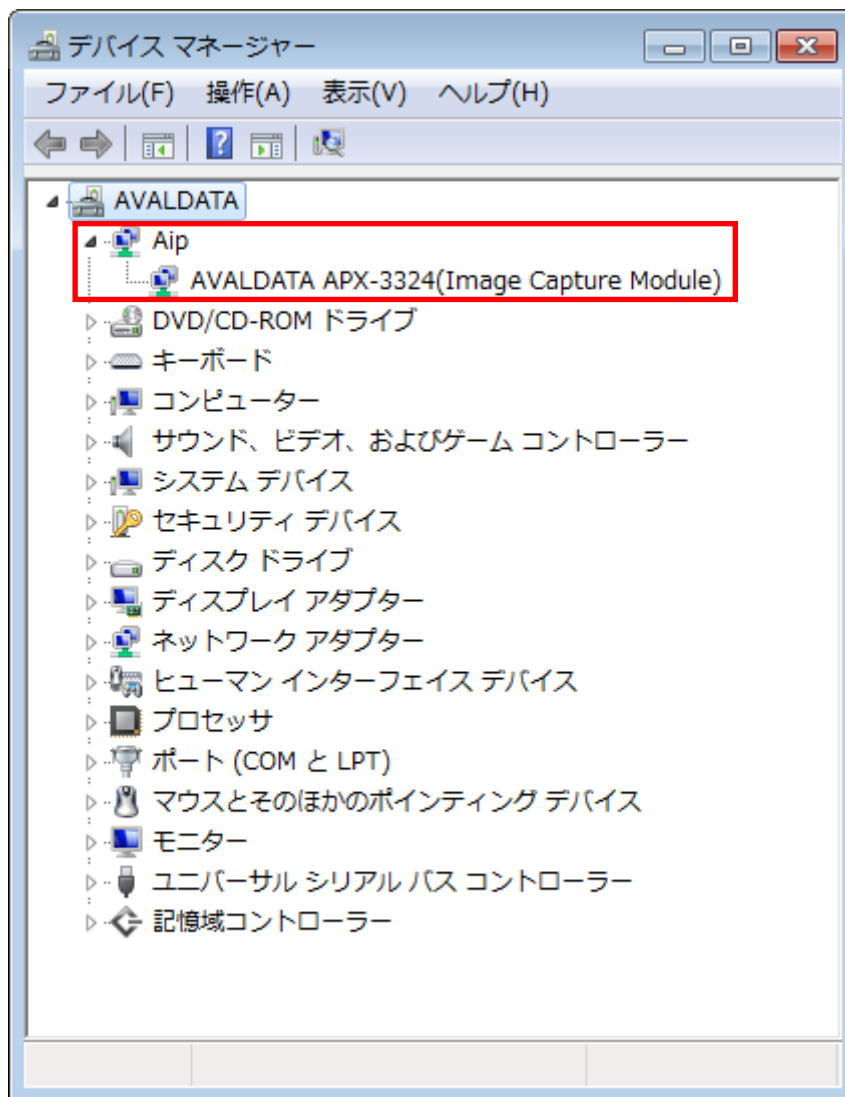


10. インストール完了後に再起動を促すダイアログが表示されますので、再起動を必ず行ってください。



「はい」を選択しますと自動的に再起動が行われます。

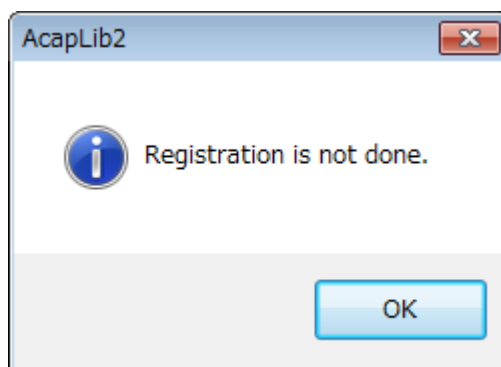
11. PC 再起動後、デバイスマネージャ上でご使用されているボードが表示されていること、「！」マーク等が表示されていないことをご確認ください。
もし、ご使用されているボードが表示されていない場合や、「！」マークが表示されている場合は「[5.トラブルが発生した場合は・・・](#)」の内容をご確認ください。



以上でインストールは終了です。

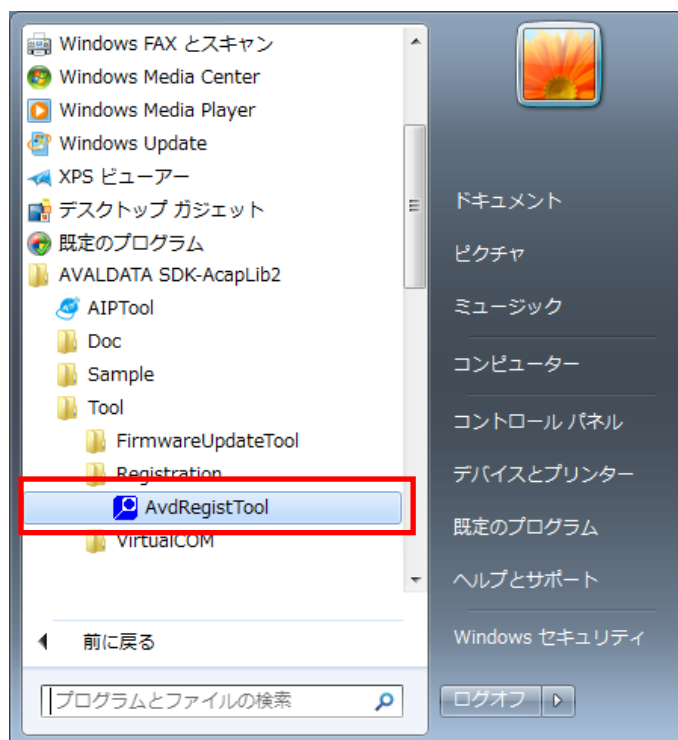
3-3 Registration Tool (製品登録)

SDK-AcapLib2 を使用する場合、インストールを行った PC に対して製品登録を行う必要があります。製品登録を行っていない場合、機能に制限はかかりませんが、デバイスオープン (AcapOpen 関数) を行うごとに、以下の製品未登録状態であることを示すメッセージが表示されます。



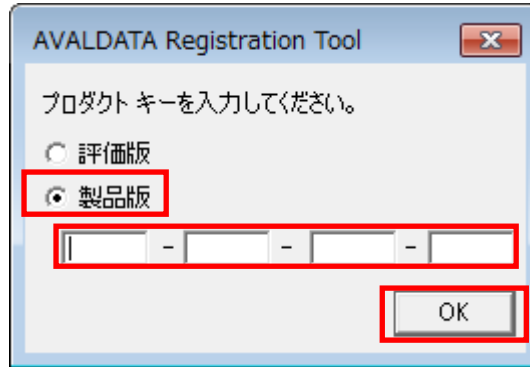
そのため、以下方法にて製品登録を行ってください。

1. 「スタートメニュー」→「すべてのプログラム」→「AVALDATA SDK-AcapLib2」→「Tool」→「Registration」→「AvdRegistTool」を選択してください。



SDK-AcapLib2 Ver. 6.6.0 以前の場合、「AvdRegistTool」を起動すると「Please start this program by 'Run as administrator」というダイアログが表示されます。その場合は、「AvdRegistTool」を右クリックし、「管理者として実行」を選択してください。

2. 「製品版」を選択後、プロダクトキーを入力し、「OK」を選択します。



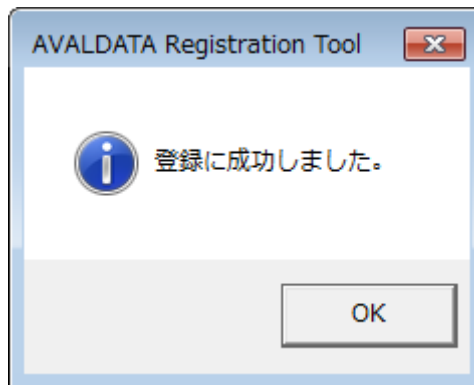
SDK-AcapLib2 をご購入頂くと、以下の黄色いシールが付属されていますので、その中に記述されているプロダクトキーを入力してください。



この番号は大切に保管してください。
この番号は本ソフトウェアをインストール、及び再インストールする際に
必要になります。ご使用時大切に保管してください。
SDK-ACAPLIB2 プロダクトキー:
ACL2 - **** - **** - ****

Please keep this number importantly.
This number will be required to install and reinstall this
software. Please keep it importantly for future reference
SDK-ACAPLIB2 Product Key:
ACL2 - **** - **** - ****

3. 正しいプロダクトキーを入力すると以下ダイアログが表示されます。



「プロダクトキーが間違っております。」というダイアログが表示された場合は、入力したプロダクトキーの再確認をお願い致します。

以上で製品登録は終了です。

3-4 仮想 COM ドライバのインストール(仮想 COM ツール)

仮想 COM ドライバのインストール及び使用方法については、「仮想 COM ツールユーザズマニュアル (VirtualComTool Manual)」を参照ください。



上記マニュアルは以下に格納されています。
「システムドライブ(Cドライブ)」→「AVALDATA」→「SDK-AcapLib2」→「Doc」
→「2_Software」→「4_Tool」→「VirtualComTool」

3-5 ファームウェアの更新/ソフトウェアスイッチ変更

ファームウェアの更新及びソフトウェアスイッチ(ボード ID)の変更方法については、「ファームウェア更新ツールユーザズマニュアル (SDK-AcapLib2 FirmwareUpdateTool Manual)」を参照ください。





上記マニュアルは以下に格納されています。
「システムドライブ(Cドライブ)」→「AVALDATA」→「SDK-AcapLib2」→「Doc」
→「2_Software」→「4_Tool」→「FirmwareUpdateTool」

4. 各ソフトウェアのアンインストール

各ソフトウェアをアンインストールする際の操作及び注意事項を説明します。



4-1 仮想 COM ドライバのアンインストール

仮想 COM ドライバのアンインストール方法については、「仮想 COM ツールユーザズマニュアル (VirtualComTool Manual)」を参照ください。

	仮想 COM ドライバのアンインストールを行う場合、先に全ての COM の割り当てを解除してください。
	上記マニュアルは以下に格納されています。 「システムドライブ (C ドライブ)」→「AVALDATA」→「SDK-AcapLib2」→「Doc」 →「2_Software」→「4_Tool」→「VirtualComTool」

4-2 SDK-AcapLib2 のアンインストール

SDK-AcapLib2 のアンインストール手順について説明します。

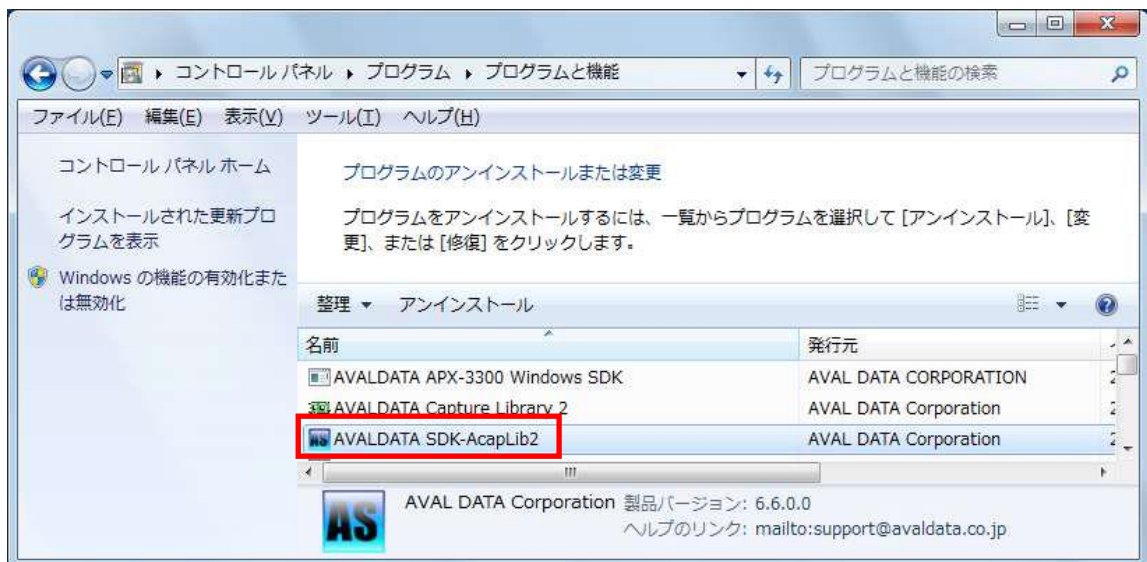
	SDK-AcapLib2 のインストールされているバージョンによって手順が異なります。 [Ver. 6.6.0 以前の場合] 「4-2-1 SDK-AcapLib2 Ver. 6.6.0 以前のアンインストール手順」 を参照してください。 [Ver. 6.7.0 以降の場合] 「4-2-2 SDK-AcapLib2 Ver. 6.7.0 以降のアンインストール手順」 を参照してください。
	SDK-AcapLib2 のアンインストールを行う前に、仮想 COM ドライバのアンインストールを先に行ってください。

4-2-1 SDK-AcapLib2 Ver. 6.6.0 以前のアンインストール手順

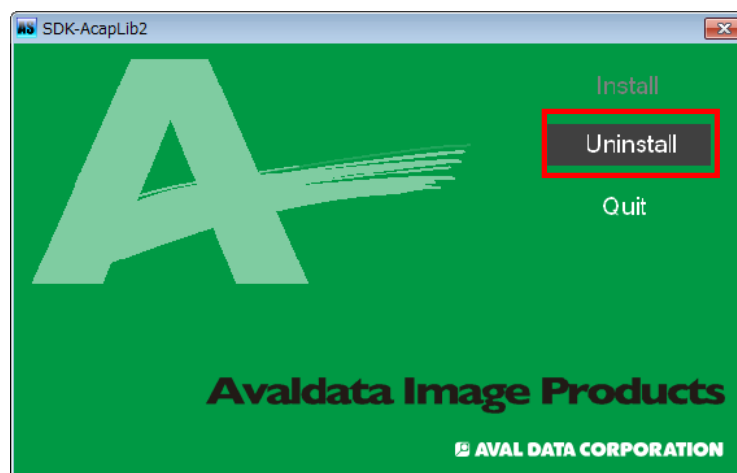
1. 「プログラムのアンインストール」を起動します。

💡	<p>ご使用されている OS によって名称、手順が異なります。</p> <p><Windows7> 「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」</p> <p><Windows10> 「スタート」→「すべてのアプリ」→「Windows システムツール」→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」</p>
---	--

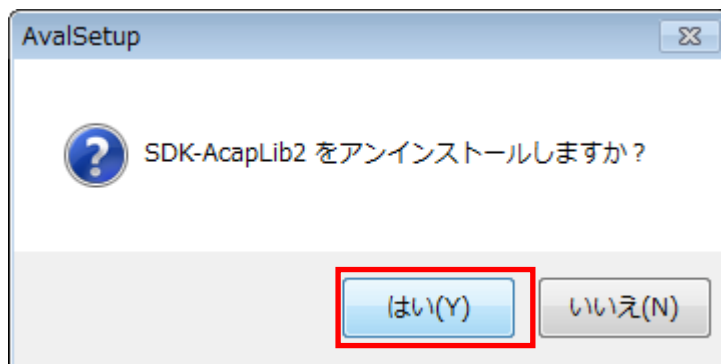
2. 「AVALDATA SDK-AcapLib2」をダブルクリックします。



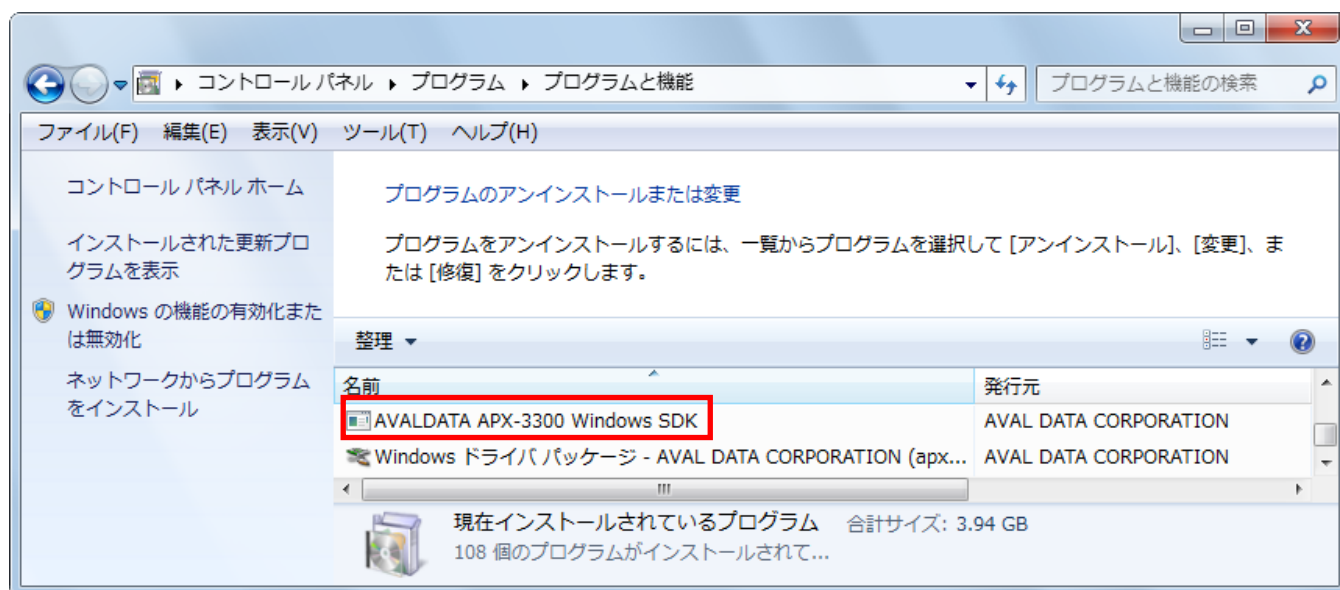
3. 「Uninstall」を選択します。



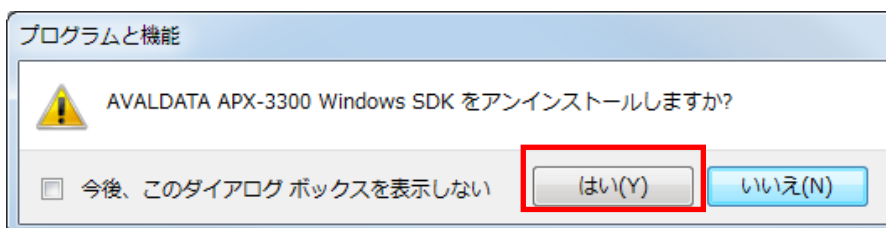
4. 「はい」を選択します。



5. 「AVALDATA SDK-AcapLib2」を削除後、「AVALDATA APX-3300 Windows SDK」をダブルクリックしてください。



6. 「はい」を選択します。




7. 「AVALDATA APX-3300 Windows SDK」の削除後に、「プログラムのアンインストール」上で「F5」キーを押し、以下項目が残っていた場合は、アンインストールを行ってください。

- ・「AVALDATA Capture Library2」
- ・「Windows ドライバパッケージ - AVAL DATA CORPORATION (apx***)Aip(***)」

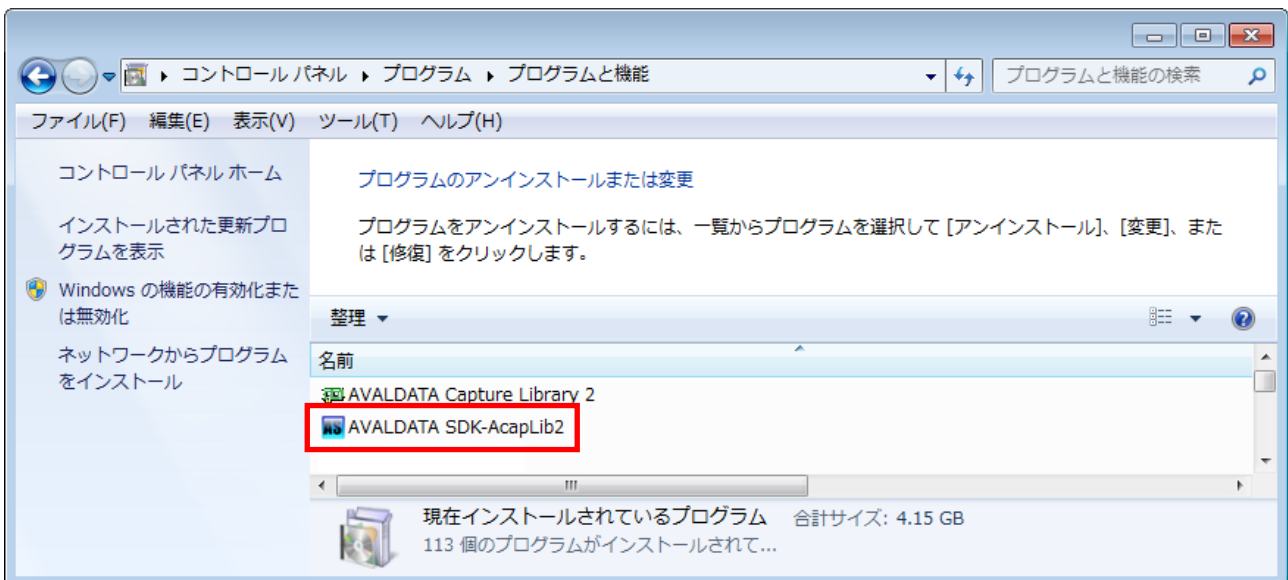
以上で SDK-AcapLib2 Ver. 6. 6. 0 以前のアンインストールは終了です。

4-2-2 SDK-AcapLib2 Ver. 6.7.0 以降のアンインストール手順

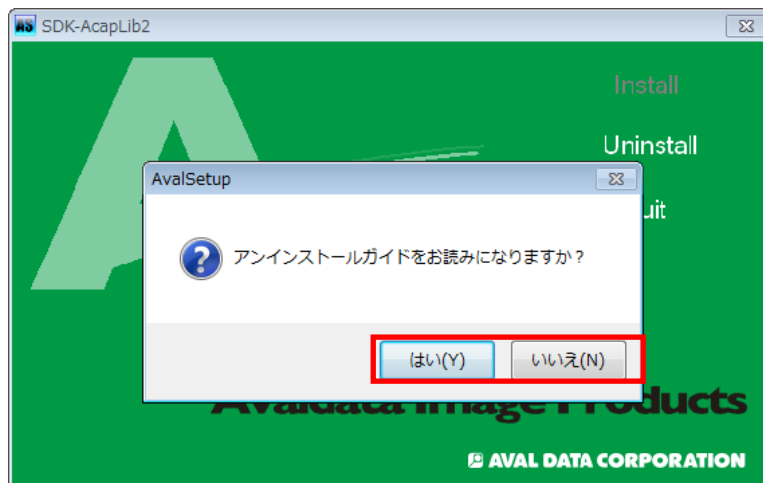
1. 「プログラムのアンインストール」を起動します。

	<p>ご使用されている OS によって名称、手順が異なります。</p> <p><Windows7> 「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」</p> <p><Windows10> 「スタート」→「すべてのアプリ」→「Windows システム ツール」→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」</p>
---	---

2. 「AVALDATA SDK-AcapLib2」をダブルクリックします。

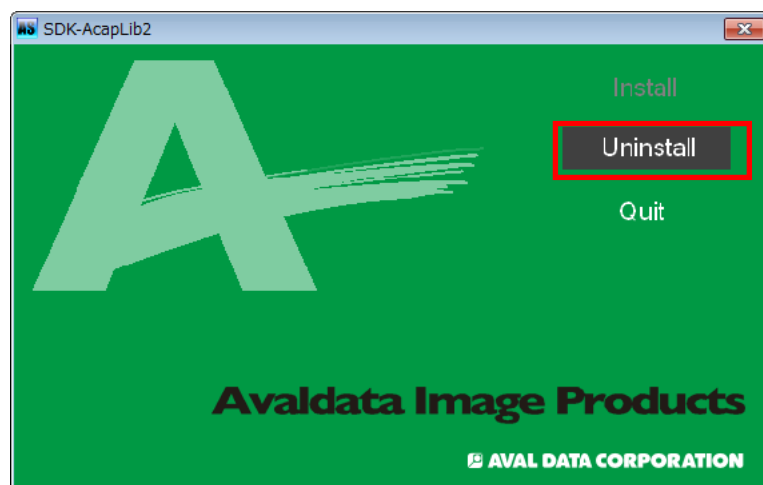


3. アンインストールガイドを読む場合は、「はい」を選択します。読まずにアンインストールを続ける場合は「いいえ」を選択しメッセージダイアログを閉じます。

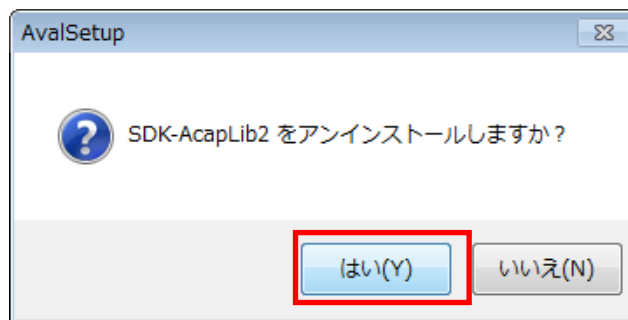


	アンインストールガイドと表示されていますが、本マニュアルが開きません。本マニュアルの 「4. 各ソフトウェアのアンインストール」 をご確認ください。
	Acrobat Reader など PDR リーダーがインストールされていない場合は本マニュアルを開くことができません。

4. 「Uninstall」を選択します。



5. 「はい」を選択します。



6. 「AVALDATA SDK-AcapLib2」の削除後に、「プログラムのアンインストール」上で「F5」キーを押し、以下項目が残っていた場合は、アンインストールを行ってください。

- ・「AVALDATA Capture Library2」
- ・「Windows トライパッケージ - AVAL DATA CORPORATION (apx***)Aip(***)」

以上で SDK-AcapLib2 Ver. 6.7.0 以降のアンインストールは終了です。

5. トラブルが発生した場合は . . .

SDK-AcapLib2 のインストール又はアンインストール時にトラブルが発生した場合の操作及び注意事項を説明します。

5-1 トラブルが発生した場合の確認事項

インストール、またはアンインストール時にトラブルが発生した場合、以下のご確認をお願いします。

- ・ ご使用されているボードの挿し直しを行ってください。
- ・ 他の PCI Express スロットにボードを挿して、同様の現象が発生するかご確認ください。
- ・ [「3-1 インストールの前に」](#)の内容を再度ご確認ください。

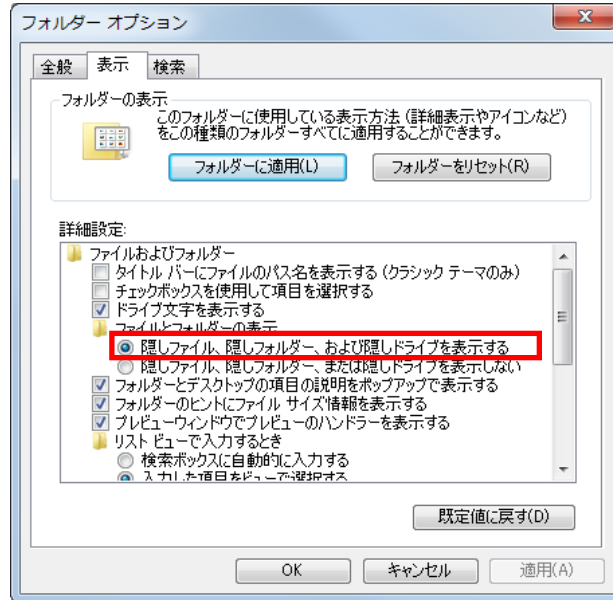
5-2 SDK-AcapLib2 の再インストールについて

「5-1 トラブルが発生した場合の確認事項」でもトラブルが改善されない場合、以下の手順でSDK-AcapLib2に関するファイルを全て削除し、SDK-AcapLib2の再インストールを行ってください。

1. 「仮想COM ツールユーザーズマニュアル (VirtualComTool Manual)」を参照し、仮想COMドライバのアンインストールを行ってください。
2. [「4-2-1 SDK-AcapLib2 Ver. 6. 6. 0以前のアンインストール手順」](#)又は、[「4-2-2 SDK-AcapLib2 Ver. 6. 7. 0以降のアンインストール手順」](#)を参照し、SDK-AcapLib2を削除してください。
3. 「システムドライブ」→「AVALDATA」に以下フォルダが残っていた場合は削除してください。
 - ・ 「SDK-AcapLib2」フォルダ

4. 「システムドライブ」→「ProgramData」に以下フォルダが残っていた場合は削除してください。
- ・「AVALDATA」フォルダ

通常、「ProgramData」フォルダは隠しフォルダのため、非表示となっています。表示するためにはエクスプローラーのメニュー→ツール→フォルダオプションより、「隠しファイル、隠しフォルダ、及び隠しドライブを表示する」にチェックを付けて「OK」を選択してください。



5. 「システムドライブ」→「Windows」→「System32」に以下ファイルが残っていた場合は削除してください。
- ・AcapLib2.dll
 - ・AcapIPL.dll
 - ・apx3300.dll
 - ・apx3311.dll
 - ・apx3312.dll
 - ・apx3313.dll
 - ・apx3318.dll
 - ・apx3600.dll
 - ・apx3800.dll



64bitOS をご使用されている場合、「システムドライブ」→「Windows」→「SysWOW64」フォルダにも、上記ファイルが残っていないかご確認ください。残っていた場合は削除してください。

-
6. 「システムドライブ」→「Windows」→「System32」→「drivers」に以下ファイルが残っていた場合は削除してください。
- ・ apx3300.sys
 - ・ apx3311.sys
 - ・ apx3312.sys
 - ・ apx3313.sys
 - ・ apx3318.sys
 - ・ apx3600.sys
 - ・ apx3800.sys
 - ・ avdcom.sys
7. dllファイル、sysファイルの削除が終わりましたら、[3-2 SDK-AcapLib2のインストール](#)に従い、SDK-AcapLib2のインストールを再度行ってください。

-以上-

改訂履歴

版	改訂日	改訂内容
A	2008. 04. 01	初版
B	2008. 05. 09	<ul style="list-style-type: none"> 6章に WindowsVista に関する記載を追加 8章に WindowsVista に関する記載を追加
C	2008. 06. 25	<ul style="list-style-type: none"> 7章のインストール方法を変更 9章のレジストレーション方法を変更
D	2008. 09. 18	<ul style="list-style-type: none"> APX-3313 に関する記述を各章に追加 2章に「LED (パネル面)」の説明を追加
E	2009. 02. 20	<ul style="list-style-type: none"> 1章に「PCI Express Gen2」に関する記載を追加
F	2009. 07. 31	<ul style="list-style-type: none"> APX-3318 に関する記述を各章に追加
G	2010. 09. 21	<ul style="list-style-type: none"> APX-3311 に関する記述の追記 6章に Windows7 に関する記載を追記 インストーラー変更に伴う 7/8/11 章の記載の変更
H	2010. 11. 30	<ul style="list-style-type: none"> 6章のドライバインストール方法を変更
I	2011. 10. 05	<ul style="list-style-type: none"> APX-3662 に関する記述の追記 「10章コンソールサンプル」を削除 「10章 TransFlyer (For_CoaXPress)」を追加 2/7/11 章の記載の変更
J	2013. 11. 01	<ul style="list-style-type: none"> 大阪オフィスの情報を削除
K	2015. 05. 01	<ul style="list-style-type: none"> 表紙、改定履歴が無かったため追加 6章のドライバのインストールを修正 7章のインストール手順を修正 10章の各ソフトウェアのアンインストール手順を修正 TransFlyer に関する記述を削除 お問い合わせ窓口を変更
L	2016. 03. 29	<ul style="list-style-type: none"> 全面改訂
M	2017. 08. 18	<ul style="list-style-type: none"> 1-1 関連資料を修正 2. 動作環境を修正 3-2 SDK-AcapLib2 のインストールを修正 4-2-1 SDK-AcapLib2 Ver. 6. 6. 0 以前のアンインストール手順を修正 4-2-2 SDK-AcapLib2 Ver. 6. 7. 0 以降のアンインストール手順を修正
N	2018. 06. 09	<ul style="list-style-type: none"> 2. 動作環境を修正

お問い合わせ

お問い合わせは下記までお願いいたします。

AVAL DATA CORPORATION

本社 町田事業所 営業部 〒194-0023 東京都町田市旭町1丁目25番10号		042-732-1030
		042-732-1032

Q&A お問い合わせの前に Q&A をご確認ください		http://www.avaldata.co.jp/support/support_qanda.html
製品のご案内		http://www.avaldata.co.jp
価格・仕様などのお問い合わせ 製品の価格や基本的な仕様、在庫等、製品に関する一般的なご質問		sales@avaldata.co.jp
技術的なお問い合わせ ハードウェアやソフトウェア等、製品に関する技術的なご質問		http://www.avaldata.co.jp/address/support_tech.html
お問い合わせ受付時間 : 月曜日～金曜日 (祝祭日を除く) / 9:00～17:00		

SDK-AcapLib2 インストールガイド

2008年 04月 01日 初版

編集 株式会社アバールデータ
 発行 株式会社アバールデータ

J20M08013

Copyright© 2008 AVALDATA CORPORATION